

**「神戸空港ターミナル機能拡張に係る基本計画策定支援業務」
ヒアリング方式 評価要領**

1. 委託先候補の選定方法

- (1) ヒアリング終了後、本要領に基づいて調査表（様式 2）及びヒアリング内容等の評価を行い、その総得点により順位付けを行い、本業務の選定委員会において委託先候補を選定します。
- (2) 選定委員は 5 名とし、評価方法、各評価項目の評価基準と配点については、2.から 3.に記載の通りとします。
- (3) 選定委員がやむを得ずヒアリングを欠席した場合は、欠席委員は評価しません。
- (4) 選定委員全員の評価点を合算し、90 点満点に換算したものを得点とします。
- (5) 神戸市内に本店を置く場合は、得点（90 点満点換算後の得点をいう。）に 10 点を加算します。
※設計共同体での参加の場合は、代表設計事務所又は構成設計事務所の本店が神戸市内にあり、当該事務所の業務分担率の合計値が 30%以上のときに 10 点、20%以上のときに 7 点、10%以上のときに 5 点を神戸市内に本店を置くとみなして加算します。なお、ここでいう業務分担率は、委託料の配分割合と同義とします。

2. 評価基準

・各評価項目について、次の区分による絶対評価とします。

配点評価基準	不適	劣っている		やや劣っている		普通		優れている		非常に優れている
	×	E	E+	D	D+	C	C+	B	B+	A
満点 20 点の場合	0	4	6	8	10	12	14	16	18	20
満点 10 点の場合	0	2	3	4	5	6	7	8	9	10

・採点は、配点評価基準を参考に 0 点～満点までのいずれかの値で評価します。

3. 評価項目・配点

(1) 評価項目①

・設問 1 及び 2 に対する提案の発想、解決方法について評価します。

評価項目	評価基準	評価（配点）
設問 1	技術提案の評価 ・的確性（資料 2 業務委託仕様書 6.基本計画の策定支援(2)基本計画（案）作成にあたっての前提条件との整合性がとれているか等） ・独創性（技術的知見に基づく独創的な考え方とされているか等）等を考慮して総合的に判断する	20 点
設問 2		・実現性（提案が理論的に裏付けられており、説得力のある考え方となっているか等） ・空港の特性の理解（運用や保安面を考慮した考え方となっているか等） ・経済性（経済的に工夫した考え方となっているか等）等を考慮して総合的に判断する

(2) 評価項目②

- ・設問3への回答に対し、設問1及び2への提案に対する実現力を評価します。

評価項目		評価基準	評価（配点）
設問3	提案実現力の評価	<ul style="list-style-type: none">・設問1、2の提案を運営中の空港で実現するための検討がなされているか・工期短縮、工事費削減への配慮、検討がなされているか等を考慮して総合的に判断する	20点

(3) 評価項目③

- ・設問4に記載の設計体制及び意匠分野の主任担当技術者が携わった代表設計例の実績や設計趣旨等を考慮し、本業務の遂行にあたって十分な設計体制が期待できるか評価します。

評価項目		評価基準	評価（配点）
設問4	設計体制と実績	<ul style="list-style-type: none">・協力事務所がある場合、密接な連絡が期待できるか・現場、打合せに積極的な参加が期待できるか・代表設計例における課題解決に対する考え方を通して、知識・ノウハウが十分か。また、創意工夫が期待できるか・若手技術者を登用しているか	20点

(4) 評価項目④

- ・設問1～4の提案内容及びヒアリング内容を踏まえ、総合的に評価します。

評価項目		評価基準	評価（配点）
業務の理解度・取組意欲		<ul style="list-style-type: none">・業務内容や課題の理解度が高いか・業務に関連する知識が豊富か・意欲、熱意が感じられ、創意工夫が期待できるか・説明、質疑の受け答えが明快であるか	10点